



やまびこ

2020年8月

甲賀市立

多羅尾小学校



多羅尾小学校ホームページが開設されています。 <http://edu.city.koka.lg.jp/taraosyo/>



『コロナで失ったもの。。。得たもの』

何かと制限が多い中、子どもたちは自分の置かれた状況の中で、様々な行事、学習や委員会活動、学級での係活動や掃除など、やるべきことにしっかり取り組み、充実した日々を送ることができ、2か月間の短い1学期が無事終了しました。ご支援、ご協力いただきありがとうございました。

コロナによってさまざまな問題が起き、犠牲になった方がたくさんおられ、やりきれない思いでいっぱいになります。また、「新しい生活様式」になって、今まで当たり前と思って取り組んでいた行事を中止や延期せざるを得なくなり、多羅尾小学校の伝統あるオペレッタ、多羅尾区の最大イベントのひとつ、学区体育大会などが今年度はやむなく中止となりました。しかし、コロナ禍の自粛生活により、私たちは、家族と過ごす時間が増えたり、今までゆっくりできなかった読書ができた、また、手洗いや消毒をすることにより健康について改めて考え、「ごく普通なこと」を前向きに実行することができました。この時期をチャンスと捉え、今本当に必要なもの、大切なものが何かを考えなければいけないのではないのか、私たち自身に試されているような気がします。しかし、失ったものはあまりにも大きく、この先も様々な場面で我慢の日々が続くと思うと、まだまだ気が休まりません。

朝ドラ「エール」にこんな場面がありました。クラスの学芸会で、「竹取物語」の主演「かぐや姫」に選ばれず、おじいさんの役になって落ち込んでいる「音」に、オペラ歌手・双浦環が「目の前のことに全力を尽くしなさい」と言うのです。つまり、1つしかセリフがない、おじいさんの役を全力で演じなさい、ということです。日頃、私たちは自分が思うようにいかないと、つい不満を感じ、やる気をなくすることがあります。しかし、自分の置かれた状況の中で、まず、自分がやるべきことに全力を尽くすことが大事なのです。



明日から短い夏休みになります。一日一日を大切に。量より質。今年はいつものような“自由な”夏休みではないかもしれませんが、しかし、今だからこそできること、目の前のことに精一杯挑戦し、自分を成長させてほしいです。8月24日、みなさんと出会えるのを楽しみにしています。

ご寄付いただき、ありがとうございました

信楽町更生保護女性会様より図書カードをいただきました。子どもたちの読書活動に活用させていただきます。また、大津市ボランティアグループ布絵本「さえずり」様より「手作りのあて」をいただきました。子どもたちの体力作りやりハビリなど、大切に活用させていただきます。

賛助会員へのご協力、ありがとうございました

多羅尾区の多くの皆さまに、ご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。皆様からご厚情をいただいておりますことは、子どもたちにも伝えていきます。地域の皆様に感謝しつつ子どもたちの教育やPTA活動のために、大切に活用させていただきます。

8月の行事予定



10日(月)～16日(日) 学校閉校日

24日(月) 2学期スタート 27日(木) スポーツフェスティバル

★例年8月末に行っていた愛校作業は10月実施予定です。

令和2年度 学校評議員の皆様 (順不同)

高畑啓司様 大塚文博様
奥嶋たみ子様 田中孝志様
西尾京子様

9月11日(金)に第1回の会議を開催し、一学期の取り組みなどについてお伝えし、学校経営や運営にかかる多角的なご助言とご指導をいただく予定です。一年間お世話になります。よろしくお願いいたします。

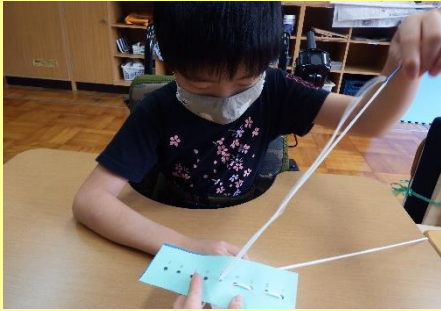
今月の多羅尾っ子

かしこく あたたく たくましく

例年とは違う7月。本来なら夏休みの期間にも子どもたちは登校して学習をしました。コロナウィルス対策、土砂災害学習、熱中症…と目の前の課題についても学びました。

☆5年生 家庭科の学習

5年生から始まる家庭科。ソーイングが始まりました。紙と針の模型を使ってなみぬいの仕組みが理解できるようにしています。本校では個に応じた指導を大事にしています。



☆びわ湖の日の学習 7/1

滋賀県琵琶湖環境部の方に来ていただき琵琶湖の環境や保全の取り組みについて学習しました。あいコムこうかの取材も受けました。



劇団による公演：風の子バザール

7月8日(水)に「文化庁・文化芸術による子供育成総合事業」として、劇団風の子の巡回公演が本校で行われました。コロナウィルス感染防止対策のため、児童の出演の場面は少なくなりましたが、目の前でプロの演技を見て、歌やお芝居に楽しませていただきました。お越しいただいた地域の方からも「楽しかったわ。」「子どもたちが笑ってる姿はやっぱりいいね。」とお声かけいただきました。



☆土砂災害・水害について学びました 7/9

滋賀県砂防課の方に来ていただき土砂災害や水害について学習しました。多羅尾の大水害や平成23年の台風18号の水害も例にとって、いつ起こるかわからない、突然起こる、命をおびやかすことを教えていただきました。



としゃさいがい
土砂災害から
身をまもるために

「いつ」「どこで」「どんなこと」がおこるか
自分ができることを知り、早めの避難を
考えよう!!



資料提供：NPO法人土砂災害防止広聴センター

2、自分や友だち、家族の命を守るためにできることは
どんなことかな。

大雨が、うらてきたら、あんきよほうをつけてた
いじょうぶがをかくにんする。
ひなん所をしらべて行ってみる。